

令和6年度 学校評価一覧

小坂町立小坂小学校
小坂町立小坂中学校

学校教育目標		「生きる力」と「ふるさとを愛する心」をもった児童生徒の育成 ～つながり、かかわり、豊かに学ぶ～																	
児童・生徒の状況	評価項目	具体的な内容	自己評価A		外部評価		評価指標	実践課題	主な取組	主な担当	自己評価B		外部評価						
			前期	年度末	前期	年度末					前	期	前	期					
1	学ぶ力・基礎学力の向上	意欲的に学習に臨み、基本的学習習慣を身に付けて、学力を向上させようと努力している。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	①意欲的な学習への取組	主体的に学習に取り組む意欲と態度の向上	「学習の約束」の確認と定着、小坂スタンダードの推進	研究部 学習指導部	3								
								「問い合わせ」を発する力や読解力の向上	“あかしあ”のある授業、言語活動の充実、読書習慣の定着		3								
2	自主的・自律的な生活	自他の関わりを深め、互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら豊かな人間性を育み、自律的に学校生活を送っている。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	②学力の定着・向上	学びのサイクルづくり	家庭学習の手引き、家庭学習強調週間、全教員による家庭学習点検	研究部 学習指導部	3								
								諸検査や学習状況調査の活用	授業の充実、類似問題の活用、補充等の学習指導		3								
3	健全な生活習慣と健やかな体	あいさつや言葉遣い、時間などを意識し、規律ある落ち着いた生活を送ろうとしている。また、食や運動を通して健康や体力について心をもち、健康の保持増進に努めている。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	⑥基本的な生活習慣の形成	良好な人間関係を築こうとする意識の向上	授業や短学活での場づくり、学校生活アンケート	特活指導部	3								
								他人を思いやる心、人のために尽くす姿勢と行動力の育成	ボランティア活動、施設訪問、地域行事への参加		3								
4	ふるさとに対する誇り・キャリア発達	郷土愛が深まり、社会的・職業的自立に必要な基盤となる資質・能力が身に付いている。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	⑦健全で共感的な心の育成	③開かれた心と自立心	特別活動を要とした関わり合う活動の充実	特活指導部	3								
								④集団生活の向上	感動のある体験活動、課題発見・探究活動の工夫		3								
5	安全・安心	児童生徒の安全確保と危機回避意識の向上に取り組み、危機管理が組織的に進められている。	良好	良好			⑪安全教育と安全管理	⑤居心地のよい学級生活	児童会活動、生徒会活動等、集団としての力の向上	生徒指導部	3								
								互いに認め合う学級づくりの推進	学級会を軸とした話し合い活動の充実、言語環境の整備		3								
6	組織運営	特色ある学校づくりが計画的・組織的に推進されている。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	⑫明確で責任ある運営体制	学級の運営	学級運営の充実	生徒指導部 教頭 総務部	3								
								⑬教育課程の編成・実施	小中一貫教育のよさを引き出す教育課程の編成・実施		4								
7	研究・研修	教育目標の実現に向けて学校力のレベルアップのために、教職員の研究・研修が活発に行われている。	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	⑭事務運営	⑮研究の推進・研修の充実	互いに実践を開き高め合う研究の推進	研究部 教頭	3								
								⑯授業改善	教育諸課題解決のための研修の充実		3								
8	保護者・地域との連携	学校の取組が保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好			⑰情報の発信	主体的な学びの姿勢を育てる授業構築・実践	小坂スタンダード“あかしあ”的実践、ねらいと整合する評価	研究部	3								
								学習内容の連続性や系統性を踏まえた教科指導	ゴールを明確にした単元構想、見方・考え方を働かせた授業構築		3								
								諸調査分析結果の日常授業への反映	児童生徒評価に学ぶ、分析を生かした授業設計		3								
								⑱地域の教育力の活用	地域人材・素材の活用、地域学校協働活動の実施		4								

文責：校長 奈良 育

本校教育活動の中間評価

7月に児童・生徒、保護者それぞれに学校生活に関するアンケートを行い、回答していただきました。ご多用の中、ご協力いただきましたことにあらためて感謝申し上げます。

9月10日には、学校運営協議会(委員7名参加)で、学校評価をしていただきました。授業参観後、保護者の皆様方からご協力いただいたアンケート結果のデータなどを参考にしながら、本校の教育活動について、外部評価とご助言をいただきました。今後、さらなる充実・改善に生かすよう努めますので、ますますのご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。

8月26日付け文書「学校評価アンケートの回答について(お礼)」でアンケート結果数値は紹介いたしましたが、以下に、中間学校評価の概要を記載しました。

評価区分と数値：きわめて良好、良好、おおむね良好、やや不十分、努力を要する

I 学ぶ力・基礎学力の向上

☆授業に対する意欲 ☆家庭学習の習慣化 ☆読書に対する意欲

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【学校の改善策】

- 自分たちで問題解決するための協働的な学びを授業の中で工夫していく。一斉テスト前の教員に聞きに行く取組をより自主的にさせたい。
- 家庭学習については、「手引き」や「学習の約束」を再確認して適宜指導していくほか、小中ともに「ノート展」を行い、家庭学習の参考にさせる。また、小では学期末P T Aの際にも行って保護者の方々に見ていただき、家庭での支援につなげたい。
- タブレット使用は効果的に行われているが、使用上のルールを再確認する。

【学校運営協議会からの助言等】

- 授業を見ると、児童生徒と先生の関係が良好に見える。
- ゲーム性があったり、I C T機器を使ったり、先生方が工夫しているので児童生徒が楽しんで授業に臨んでいる。
- 継続してきた小坂型「あかしあ」授業を今後も大切にしてほしい。

II 自主的・自律的な生活

☆思いやりの心 ☆達成感や感動 ☆相手や周囲に配慮した言動

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【学校の改善策】

- 学校行事や集会等がおおむね成功であった。しっかり事前事後指導がなされていた。小の集会への臨ませ方・発表の仕方等に課題も見られたので今後指導していく。
- 児童会活動、生徒会活動、小中合同専門委員会活動は内容を工夫しながらよくやられていた。中のレク関係の取組は集会校時も有効に活用しながら計画的に行っていきたい。
- 中の学級力向上プロジェクトを学活計画の中に位置づけて確実に振り返りを行っていく。

【学校運営協議会からの助言等】

- 合同運動会は児童生徒・先生が一丸となって良い雰囲気だった。小学校の150年記念Tシャツも一体感があり愛校心が育まれた。
- 勉強の成績と関係なく、児童生徒がのびのびと自分の良さを出して学校生活を送っていることに感謝したい。

III 健全な生活習慣と健やかな体

☆相手に届く元気なあいさつや返事 ☆規則正しく規律ある生活 ☆体力の向上

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【学校の改善策】

- 生活のきまりについて、小「坂っ子ルール」、中「生活の約束」を再確認して児童生徒に周知していく。中では生徒自身にも考えさせたい。
- 1学期にあまり活用されなかった、いじめ防止「小坂ピース宣言」を生かした取組を小中ともに2学期に行う。
- 年3回のメディアコントロールチャレンジは町の協力も得て今後も継続していく。
- 小では従来の長距離走と縄跳びを統合しR 7から「鉱山の子チャレンジ」とする。

【学校運営協議会からの助言等】

- 生活について児童生徒の体調不良が気になる。スポ少活動も影響がありそうだが、学校側がどう関わっていくか難しい。
- ステップ保健集会（カルシウムがテーマ）や保護者からのレシピ要望、委員会活動をみても食育は充実していると感じる。

IV ふるさとに対する誇り・キャリア発達

☆ふるさと小坂が好き ☆夢の実現に向けての取組

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【学校の改善策】

- 中1がKKAPではないので、ステップ十和田湖学習もスムースにできた。午前に学年別活動（小5、小6、中1）、午後に合同活動というスタイルを今後も継続する。
- 中2・3年の総合KKAPでは、地域へ出る機会も多く、生徒たちが積極的に取り組んでいる。今年度の学校祭では初めての取組として全員が発表する。
- 中の進路学習が不足気味であった。廊下掲示、通信発行等も含めて2学期は充実を図る。

【学校運営協議会からの助言等】

- 児童生徒の「小坂が好き」という気持ちをキャリア形成に結び付けられるとよい。それは大人の役割である。
- 小坂高校はなくなったがマリア園との交流は継続してほしい。
- 中学2・3年生が町の課題をとらえ、問題提起するのは良い取組である。

V 組織・運営

☆小中一貫教育のよさ

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【学校の改善策】

- 学校経営グランドデザインの6つの経営戦略の具体を、PDCAサイクルにそって特色ある教育活動として展開している。教員が独自の経営反省を半年毎に行っており、反省に沿って2学期の事業の充実に努める。
- アンケート項目「小中合同行事」は児童生徒の数値は高いが、教職員はそうでもない。本校独自の取組であるので、打合せ等、十分な連携をとりながら、効果的に行う。

【学校運営協議会からの助言等】

- 小中連携して先生方はよく頑張っており、自己評価が辛いように思う。家庭で指導することを学校に求めすぎと思う。
- 県内の市町村の状況から今後ますます本校が先進モデルとなる。併設型小中一貫教育校の特色を十分生かしてほしい。

VI 保護者・地域との連携

☆学校の情報発信 ☆地域の人たちによる授業 ☆地域活動への参加

自己評価：良好 外部評価：良好

【学校の改善策】

【前期（→年度）】

- 小中の総合学習や小クラブで頻繁に町内施設に出かけたり、ゲストティーチャーを招いたりしている。学習発表会・坂中祭で成果をしっかり発表させる。
- 地域学校協働本部事業推進員（3名）が、金曜日午前にパレット広場に常駐している。時間に余裕をもって依頼し、効果的な事業活用を図っていく。
- 小は150周年事業もあり、PTA活動が連動して活動を行っている。10.19に式典・祝賀会を行うが保護者と十分に協力して成功させたい。
- ICT支援員を活用して学校HPの更新を毎日行っている。内容について保護者からの要望もあるのでより充実を図る。

【学校運営協議会からの助言等】

- 9学年とも授業・総合学習・クラブ等で人材を十分生かしている。

- 地域学校協働本部ボランティアが楽しんで活動している。教員からの声かけもうれしい。男性が少数なことと保護者との連携が課題である。

- 町内に学校報が掲示されていて、町民への広報になっている。

保護者アンケートへのご協力にあらためて感謝いたします。

本校の教育活動について、今回の評価を受け止めつつ、数値として低かった項目などについては、さらに工夫した取組等を考えながら改善を目指したいと思います。また、自由記述にも学校の気づかない点や至らない点等をご指摘いただき、本当にありがとうございました。今後とも何とぞご理解・ご協力を願いいたします。次回のアンケート実施は12月になります。